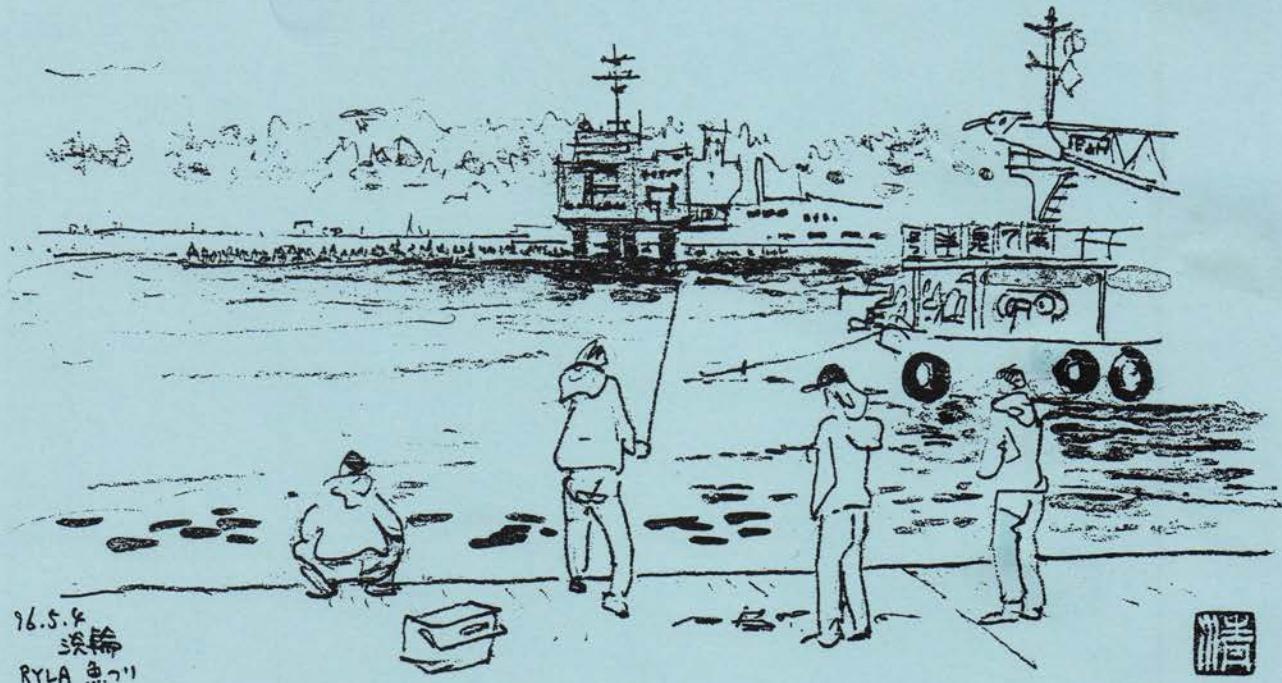


1995~1996

ロータリー青少年指導者養成セミナー

海のRYLA(ライラ)

友だちになろう 人と海と



96.5.4
淡輪
RYLA 魚.71

淡

大阪府立青少年海洋センター

1996年5月3日~5日

国際ロータリー第2660地区青少年活動委員会

ホストクラブ

大阪みなとロータリークラブ

1995 - 1996

ロータリー青少年指導者養成セミナー

海のRYLA（ライラ）

- テーマ - 友だちになろう 人と海と

開講式プログラム

5月3日 15:00

司会 山本 桂三

◇開会点鐘	大阪みなとロータリークラブ会長 奥中 克治
◇国歌斉唱 「君が代」	ソングリーダー 小出 寶一
◇ロータリーソング 「奉仕の理想」	ソングリーダー 小出 寶一
◇開会の辞	大阪みなとロータリークラブ RYLA実行委員長 井上 隆晴
◇歓迎の辞	大阪みなとロータリークラブ会長 奥中 克治
◇来賓の紹介と挨拶	地区青少年委員会委員長 板垣 美一
◇挨 拶	第2660地区ガバナー 熊澤 忠躬
◇挨 拶	青少年海洋センター所長 山西 一平
◇挨 拶	第2660地区ロータリーアクト委員長 北村 英一
◇ロータリーとは	青少年奉仕部門 バストガバナー 松本 良諒
◇閉 会 点 鐘	大阪みなとロータリークラブ会長 奥中 克治

開 講 式

開会の辞



大阪みなどロータリークラブ
実行委員長 井上 隆晴

皆さん今日は。1995' ~96年度の「海のライラ」を今日から3日間ここ大阪府立海洋センターで開催します。111名の青少年の皆様をお迎えして大変うれしく思っております。地球の母といわれる海、それを知ることによってあるいは皆さん方が語り合うことによって海と、人々と友だちになることがすべての出発点ではないかということで「友だちになろう 人と海と」というテーマを選びました。3日間短い期間ではありますが海のことを知り、いろいろな体験や、語り合いを通じて海と人と友だちになって戴ければと思います。3日間が楽しく、有意義なものになりますよう期待しております。最後になりましたが、ライラ開催にあたりまして、熊澤ガバナー、板垣地区委員長、地区委員会委員の皆様、海洋センターの皆様、ご協力、ご援助を賜りまして有り難うございます。厚くお礼申し上げます。

来賓紹介並びに挨拶

第2660地区青少年活動委員会委員長
板垣 美一

本日はこの「海のライラ」によるご参加をいただきました。心より歓迎いたします。さてこの「海のライラ」は日本では、1976年に初めてこの地区が行い、今回が20回目の記念すべきライラとなります。昨年直前まで準備をして、阪神大震災で”やむを得ず”中止いたしましたが、ここに大阪みなどロータリークラブの努力に依り2年ぶりに開催の運びとなりました。我々ロータリークラブは、あなた方青少年に期待をしています。そして青少年育成に多大な精力と予算を注いでいます。次代を背負っていただく為に、又その次の世代のためにです。これから2泊3日、盛沢山のプログラムが用意されていて十分楽しんでいただけると思います。

さあ人と海との出会いです。この2泊3日我々ロータリークラブの主旨を汲んでいただき大いに研修して下さい。

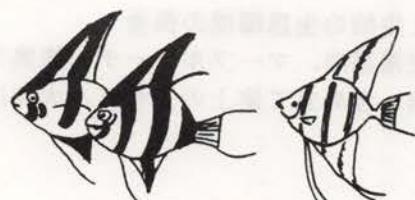
挨拶

第2660地区ガバナー
熊澤 忠躬

本日より待望のライラが開催されます。ご出席の皆様はさぞ心うきうきだろうと思います。今回は珍しく、ガバナー、バストガバナー、ガバナーノミニーと3人がそろって、開会式に出席したとのこと、ライラ始まって以来の出来事だそうです。ライラの良い点は、見ず知らずの人、今回は外國の方も交えて、楽しく遊び、学ぶことです。

世の中には知らないことが沢山あります。例えば私は南海電車で来ましたが、隣に4~5才の男の子が窓から岸和田城を見つけ、父親に「秀吉のお城や」と喜んで叫んでいました。「あれは秀吉ではない」。子供は不満で「誰が造ったんや」何回聞いても返事がありません。私が知っていたら教えてやろうと思いましたが残念でした。どうなたか知っていますか?小出委員のお話では小出長門守という武将だそうです。

どうぞ楽しく、けがなく仲良しになって下さい。



「海のライラ」記念講演

講 師 大阪府立水産試験場主任研究員

鍋島 靖信 氏

『海の生物から見た大阪湾』

地球と海

1. 海のなりたち

海の誕生：水はどこからきたか。なぜ、塩辛い。40億才の海。

生命の誕生：38億年前に発生し、6億年前に種類が爆発的に増加

海の役割：地球の生命維持装置（温度調節、酸素供給源、空気成分調整器）

2. 生命の広がり

海全体へ：南から北へ、浅場から深海まで、種類と餌環境

海から川へ：浸透圧調整（体内の塩分調整）

海から陸へ：鰓呼吸から肺呼吸へ、乾燥に耐える、重力に耐える体

我々の海「大阪湾」

3. 大阪湾の環境

水質：紀伊水道から黒潮系水が入り込み、湾奥の淀川・大和川から富栄養な河川水が流れ込む。

底質：湾内の大部分は泥で、湾内の流速分布に応じて底質が泥から礫まで変化する。

海岸線：海岸線の95%までが人工的な海岸、半自然海岸が4%、自然海岸は1%となっている。

4. 海岸生物の分布とその特徴

基質と生物：磯には岩石とその下に砂や泥があり、多様な生息環境がある。礫や粗砂など基質が波で動くところには生物が少ない。

泥や砂などには摺孔性の多毛類や貝類が多く、これに依存する底面に棲む魚類や貝類が生息する。幼期の生息場として利用する種もある。

塩分：湾内の塩分傾斜によって分布が制限されるものがある。

乾燥：潮間帯では乾燥や雨水などに対する耐性によって帶状分布が見られる。

流動：漁港の堤防や岩礁の岩の波あたりの大小によって生物の付着量が変化。

汚染に対する耐性：湾奥海域では貧酸素耐性等によって優占種が決定される。

5. 海はつながっている

大阪湾の魚の季節消長：在来種、季節来遊種、偶来種

アカメ、アカウミガメ、ウバザメ、オットセイ、の来遊

マナゴ、ウナギの旅

6. 大阪湾の生物生産

大阪湾の生物生産と富栄養化：湾奥で魚がよくとれる。

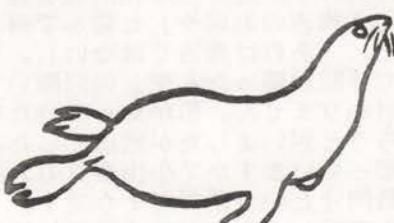
餌料生物の分布と生物の成長：湾奥の魚はよく

肥え太っている。

7. 開発と生物の生息環境の保全

新空港護岸、マーブルビーチ、湾奥テトラポッド、

干潟埋め立て途上の入り江、大和川河口について



「海のライラ REPORT」

1996. 5. 3

新緑の風 さわやかな 晴天のもと

淡輪にある 府立海洋センターにて 海のライラ スタート

14:00 登録開始 青少年達は順調に集合

ロータリアンの当日参加も 予想を上回り90名にのぼった。

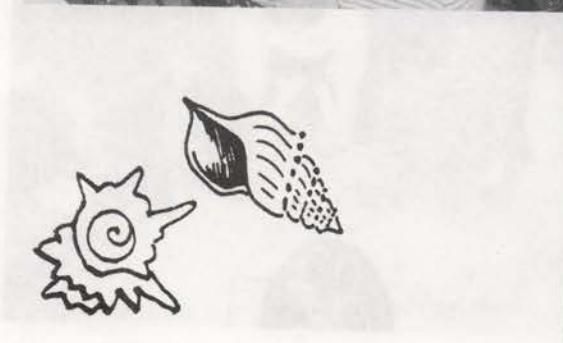


15:00 開講式スタート

熊澤ガバナー、中川ガバナーノミニー、松本バストガバナー

そろってご臨席賜った。ライラとして初めてのこと

15:40 海洋センターよりのオリエンテーション



16:00 記念講演

17:00 各班に分かれて

グループミーティング

★自己紹介

★各係りの分担

18:00 夕食



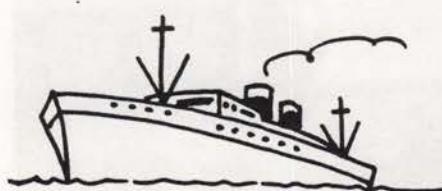
19:00

班リーダー会議

19:20

グループゲーム

班旗製作



班 **旗**

いずれも 甲乙つけがたい力作の数々



1 班



2 班



3 班



5 班



7 班

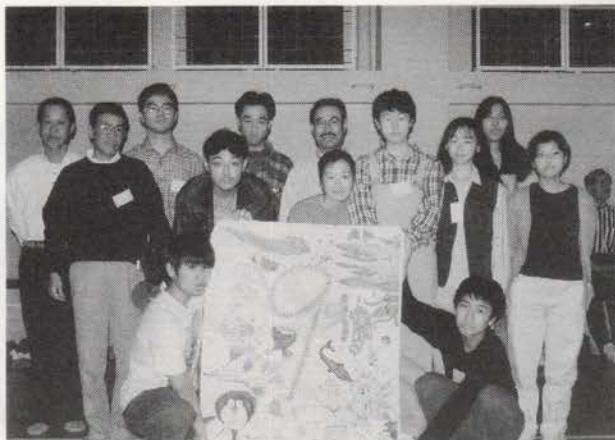


8 班

今年は特に色鮮やかなユニークな班旗が勢ぞろい

カラーでお見せできないのが残念！

(マジックの色ぞろえが良かった為？)



9 班



10 班



優勝 4 班



準優勝 6 班

21:00

コピーにて懇話会

特に強制はしなかったが青少年全員参加でロータリアンも混じり

和気藹々

盛り上がりました・・・・・・



1996.5.4 (第2日目)

6:30 起床

7:15 朝の集い

夕べは少し盛り上がりすぎたかな?

少し遅れて全員集合

8:00 朝食

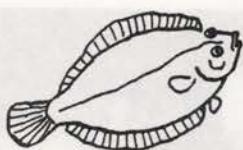
9:00 カッター活動 曇り 波ほとんどなく カッターにはうってつけ



沖からいっせいに競争して帰港

船酔もなく 楽しカッター.....

11:00 魚釣り 道具（しあけ）説明・準備 殆ど初心者 こりゃ大変だ



12:00 昼食



13:00

魚釣り

防波堤まで

けっこ歩きました。

潮はいちばん底

条件最悪



しかし どうだ この腕前！



全員で 合計38匹 お見事！！！

(実は私たちホストクラブ一同は0と予想していたのです)

15:00 頃から小雨降り始める

急遽 これ以降のプログラムは体育館

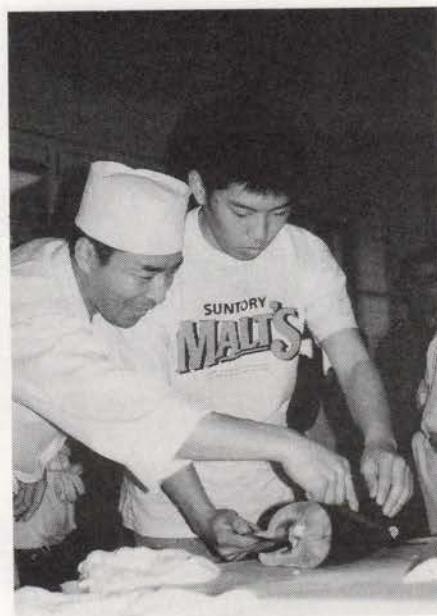
準備大忙し

16:00 魚料理 実演 講師 うおまん料理長 奥村さん

青少年 直接手ほどきを受けるがまわりはハラハラ

けっこ上手でした。

大拍手



17:00 バーベキュー・サンセットパーティ



体育館でのバーベキュー

煙で目が痛い・・・

バーベキューの用意は 炭も

料理もすべて青少年の手で

さっき釣った魚も さばいた魚も

ぜーんぶ みんなの胃袋へ

おいしかったよ・・・・

班対抗のパフォーマンス大会は

上級ライラ受講生

池田 一暁

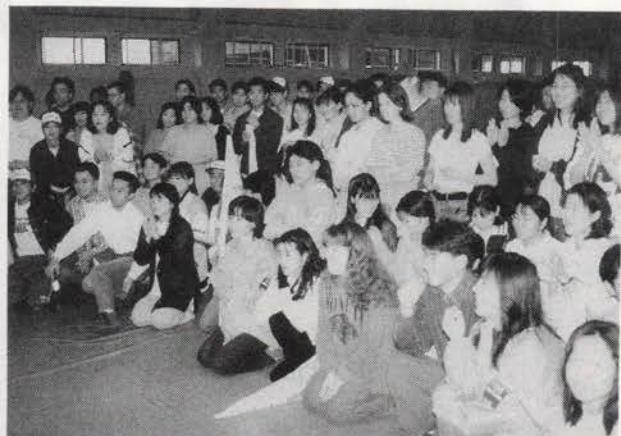
西川 英行

村木 繁之

石川 順子

井上 大輔

金 丙坤



各 君の司会進行のもと軽快なテンポで 出し物いろいろ

さすが みんな 芸達者



21:00 懇話会 (ロビーにて)

今夜も全員参加 すっかり友だち 話がはずみ

いろんな話をしました。 明日 起きられるかな？

今日一日で「友だちになろう 人と海と」のテーマは

十分達成された感じ · · · · ·



1996.5.5 (第3日目)

6:30 起床

7:15 朝の集い

明け方に雨もあがり、空気が澄みきって 爽やかな朝

関西新空港に到着するジェット機は、煙まで間近にはっきり

遠く明石海峡大橋の橋げたも・・・・

大阪湾をはさんで神戸がヤケに近い

8:00 朝食

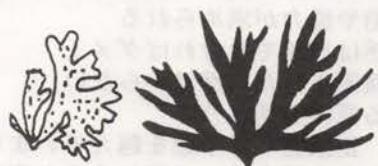
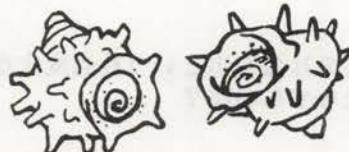


9:00 テーマ討議

今回の大阪みなとRC中北会員のディレクトによってすすめられた

テーマ討議は、非常にユニークかつ効果的で、今後のライラにおける

討議のやり方に大きな影響を与えるのではないかと思われた。



テーマ討議「友だちになろう、人と海と」

人は一人では生きて行けない生き物だと言われています。

人は人との関わり（すなわち社会）のなかでこそ、生かされ

愛し、憎み、喜び、怒り、哀しみ、悩み、そして生きる意義さえ見出しています。

“個”的尊厳でさえ、一人っきりでは割りようがないのです。

人生とは、多くの友を得るための長い旅のようなもの…

さて、友だちって何だろう？

この2日間の体験を通して考えましょう。話しをしましょう。人の声を聞きましょう。

皆さんがそれぞれの人生に、より多くの大切な宝（友だち）を見つける事ができるように。

（第1回討議）

I① どんなきっかけで友だちになれますか
失うきっかけは？

I② 友だちから何を得る事ができますか

I③ 友だちに、何をしてあげられますか

共通の行動・会話・趣味 信用 自分にない物
不誠実 約束破り

違った視点のアドバイス
話し相手 アドバイス 相互の尊重

（第2回討議）

II① うまが合うってどういう事？

II② 友だちに許せる事、許せない事

II③ 友情と愛情（家族・異性）の違い

第一印象（なんとなく…）そんなファジーさも大
似た部分、共感、理念の一
始め違和感、後に親密という事もある（人生の巾）
年齢とともに許せる範囲が狭くなる！
家族愛は無償の愛
異性愛は本能の愛
友情は…信用の愛
男性と女性では、すこし事情が違う？

（第3回討議）

III① 学生時代の友と社会での友はどう違うか

社会では年齢や価値観の巾が広い
単なる付き合いだけもある？ 社長と飯くっても…
リーダーシップは責任感・指導力人間的魅力・信頼
フレンドリーシップは友愛
フレンドリーシップがないとリーダーシップもない
いや！両立はできない…上下関係・歴史の事実
男性は、結局異性間には友情は続かないと思うが
女性は仕事と愛情は別で、友情に変化はないと思う
女性は社会進出すべきでないという見解も飛び出す
これはまた別のシンポジウムが成り立ちそう
単に介護する、されるではなく
人生の先輩・後輩としての関係を！
相手の文化を知る事が肝要
キーワードはスマイルとチャレンジ

III② リーダーシップとフレンドリーシップは
相入れるか

III③ 女性の社会進出という社会変化が
もたらすものは？

III④ 高齢化社会の到来による人間関係の変化は

III⑤ 国際化に於ける、人間関係の変化は

今回のライラ参加で“自然”と友だちになりましたか。多くの友だちを得ましたか。

自然は私たち社会の人間関係にも大きな影響力を持っています。

友だちをつくる事に関して、自然はどんな恵みをくれているのでしょうか。

（最終討議）

IV 自然は友情の芽生えにどう寄与するか
人はその恵みにどう応えるべきか

感動がある→人を結び付ける力
開放感がある→優しくなる
自然の中では条件が同じ（肩書きがはずれる）
共同の行動や協力が求められる
だから自然は自然でなければダメ！
人工的に整備された自然はいらない
自然を守る意識を持つ！

にわかに結成したグループで、これだけ議論が盛り上るとは、正直言って予想を越えていました。
2日間の活動の意義を物語る物です。友情をそして自然の大切さを実感を持って語り合えた事は、きっと
貴重な財産となったでしょう。また、併せて討論の積み重ねによって、結論を導くという手法（知的生産
の技術）を体得してくれたなら幸いです。

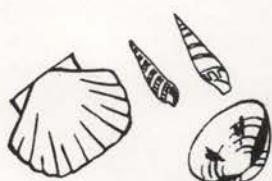
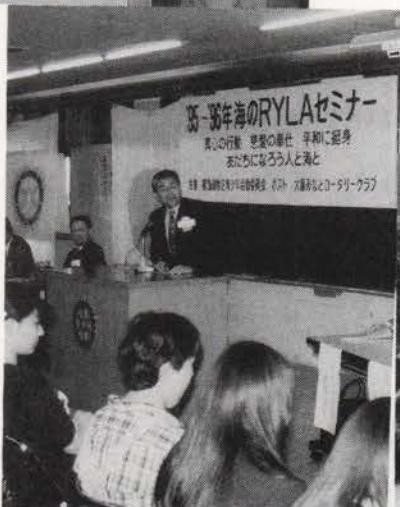
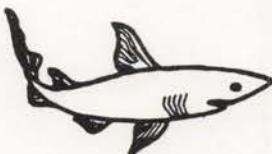
長時間、お疲れさまでした！

閉講式プログラム

5月5日 13:00

司会 山本 桂三

- ◇開会点鐘 大阪みなとロータリークラブ会長 奥中 克治
- ◇終了証書授与 第2660地区ガバナー・ミニー 中川 章三
- ◇講評 地区青少年活動委員会委員長 板垣 美一
- ◇講評 府立青少年海洋センター所長 山西 一平
- ◇閉会挨拶 第2660地区ガバナー・ミニー 中川 章三
- ◇閉会の辞 大阪みなとロータリークラブ RYLA実行委員長 井上 隆晴
- ◇ロータリーソング「手に手つないで」 ソングリーダー 小出 寶一
- ◇閉会点鐘 大阪みなとロータリークラブ会長 奥中 克治



青少年、ロータリアン 全員で後片付け 無事全日程修了 ご苦労さまでした。

退所

青少年は名残惜しそうに、いつまでも住所の交換 etcを行っていました・・・・・・

アンケート結果

84/111

1. どなたの紹介で海のライラに参加されましたか？ · ロータリアン · 会社の人 · 友人
45 23 11
その他 5
2. 友人ができましたか？ · たくさんできた · 少しできた · できなかった
41 41 2
3. 海のライラに参加しての感想は？ · 楽しかった · まあまあ · がっかり
54 30 1
4. ホスト役ロータリアンの対応について · たいへん良かった 3
· 良かった · 普通 · 悪かった
50 30 1
5. 記念講演について · たいへん良かった 15
· 良かった 55
· 他の演題に変えて欲しい 9
· 回答なし 4
· 眠くなった 1
6. 良かったプログラムを選んで下さい。 (いくつでも可)
· 班旗製作 · 魚つり · 魚料理 · カッター実習 · グループミーティング
23 33 22 60 14
· サンセットパーティ · テーマ討議 · 懇話会
33 20 35
7. 今後、ライラへのかかわりは · 参加したい · できれば参加したい
18 33
· 人にも知らせたい · 参加したくない
24 9

「海のライラ」アンケート

- ・最初は友人の無理矢理で参加しました。けれども、いろいろな人と出会い、楽しいプログラムで、来て良かったと思います。今後とも、ライラがあるのならば、自分から人を誘って行きたいと思います。とても楽しくって、来てよかったと心から思いました。 男・19才
- ・いろいろな考え方、立場の方と接することができてよかったです。討論はすごくむずかしかったけどいい機会でした。 女・20才
- ・全く知らない人たちとこんなに楽しく関わることができるとは思わなかった。人と関わるのが苦手だと思っていた私だったので、参加している人達は、人と上手にうちとける術を心得ておられて、私も自然に自分を出せていて驚いた。意思を持って集まっている人と交わるのはすごく楽しいことだと知った。機会を与えてもらって感謝しています。有り難うございました。 女・19才
- ・魚が釣りたかった。 男・19才
- ・グループミーティング、テーマ討議や懇親会の場所をもう少し広い場所でやってほしかった。懇親会では何かロータリアンで催し物を企画して欲しかった。 男・27才
- ・ロータリー関係ではないので、ロータリー自体がどんな感じで活動しているかよくわかった。できることなら、参加する前からRYLAやロータリーの予備知識(ローター・アクト等についても)を提供して欲しかった。 男・22才
- ・イカのさばき方を教わったので、ためになりました。 女・23才
- ・めったにできないことができてよかったです。 女・19才
- ・今年のライラは特に楽しかったです。若者の心をすごく理解してくれていたのでよかったです。そのおかげでのびのびと、ライラに参加できたので、すごく自分をアピールする事ができました。 男・26才
- ・室内の構造が船を意識するのがすごく海にきた感じがしてよかったです。ホスト役のロータリアンの対応が親切でやさしかったのがうれしかった。いつも慣れたとき帰るのが残念。 男・19才
- ・とても楽しい3日間を過ごさせて頂きました。たくさんの人達といろんなことをおしゃべりしたり、共同で作業が出来、多くのことを学ばせて頂きました。ロータリアンの方々の行き届いたフォロー、お世話とても素晴らしかったです。有り難うございました。 女・26才
- ・ロータリアンの方々のお気遣いがとてもうれしかったです。どうも有り難うございました。これからもできれば山・海とも参加したいです。 女・21才
- ・ニコニコキャンプ等で何回か海洋センターで行われる行事に参加しましたが、大阪みなとRCの方々がほんとうにあらゆる点で動いておられ、助け、協力して下さったことがうれしかったです。 女・24才
- ・こういう機会で友達ができるのはすごくいいと思いました。全く知らない人と知り合えるのですから。でも、もう少しライラの行事内容を考えて欲しいと思います。時間割にしても細かくつめて欲しいと感じました。 女・24才
- ・いろいろな年齢や職業の人達と以前から知っている友人のように過ごすことができた。 男・26才
- ・班のレベルに差がありすぎたというか、どうしても目立つところにだけみんなの目がいってしまい、おとなしい人、引っ込み思案の人にももっと目を向けて欲しかったと思います。女・27才
- ・お風呂の時間が短いと思った。スケジュールはとても面白い内容だった。班長とかは年齢等で決めるのではなく、グループが集まってから、ふさわしそうな人を選出するべきと思う。女・25才
- ・サンセットパーティーの打ち合わせの時間があまりなかった。 男・20才
- ・班と部屋を分割しないで班単位で部屋割りをして頂いた方が良かったと思います。結局あまりお部屋の方と話す時間がなくて、又、班の人とは部屋がバラバラで集まるのに苦労しました。あと、お風呂の時間は何時～何時は○班と○班というふうに設定して頂いた方が皆が入れて良いのではないかと思いました。入れないリーダーさんもいたようです。 女・26才
- ・年の差も関係なく友達になれたのがGOOD。 女・16才
- ・時間配分に少し無駄が見られもったいなかった。初日の自己紹介にもっと時間をとり班の人をもっと詳しく知れたら良かったと思う。班と部屋は一緒の方が友達が作りやすかったと思う。ロータリアンなどがグループでかたまりすぎて少し残念だった。もっと全員で顔、名前を確認できる遊びを初日にしてお互いを高めあえれば良かった。班毎で時間を決めてお風呂の入浴時間を決めてもらえれば有り難かった。 女・26才
- ・たくさんの楽しいプログラムを用意して下さって有り難うございました。体育館でバーベキューができたのは、後にも先にも今日だけでしょう。

参加青少年名簿

推薦クラブ	名前	推薦クラブ	名前	推薦クラブ	名前
東大阪東	堀井清子 山田喜野 黒田裕佳	枚方くずは 寝屋川	ジェシカ・ポール 日野明教 森川俊藏 高阪清史 田中徹	高槻西 大阪淀川	フリキンガル・クリストフ 山崎貞信 三好睦 杉山俊一
守口	能田久 森本陽子 尾崎公一 神原健 三宅洋行	枚方	黒田浩行 泉川健二 高橋洋子 久保貴子	大阪みなと	八木雄策 磯野誠 奥野臣也 亀島日出海 末永清治郎 奥村知佐
大阪阿倍野	辰巳容子 福山知里 国宗智美 大谷紗衣子 畠中律子 瀧本友紀	吹田江坂	大同仁 川崎博史 渡辺秀彰		宮本佳世子 大黒靖彰 三嶋浩司 清水数博
大阪北	仙田詠子	大阪平野	高橋大 国分学		中藤和晃 成合志穂
大阪心斎橋	船橋章子 三村直子 国重めぐみ 西田裕美	大阪城南	アンマー・レミー		松木清美 廣瀬加緒里 濱口栄
大阪天満橋	飯野和子 水田洋子 今井康二 宇野雄三 藤岡大 田川綾人 傳重一 築地一仁 浦畑正徳 植松栄次	大阪中之島	新小田裕明 片桐真人 石本かおり 井上憲一		八木彰 金本晃一 青木美穂 横田和美 千本雅子 木村恭子 小坂井温子
吹田	海老坂朋子 金子峰加 岡本典子 宿野耕太朗 山野優子 井上理絵 立田哲也	大阪西北	濱野幸 西山加奈子 柏晃子 河村小弥香 山村香織 池内司穂	池田	山口大輔 野間輝剛
吹田西	中小路利通 福田勝巳 西村英世 高須知子 服部江美	大阪船場 大阪城北 大阪住吉 大阪東南 大阪鶴見 大阪うつぼ 高槻東	亀田水希 斎藤昌克 松本道明 黒川信弘 キャラ・ガソウ 乾晴代 菊村舞 若生ひとみ 桑原菜穂子 河西和美 デビッド・ハッシュ 大門央子	上級ライラ 吹田 大阪住吉 池田 守口 東大阪東 池田くれは	金丙坤 井上大輔 村木繁行 石川順子 池田一暁 西川英行

ロータリアン・青少年登録クラブ別一覧表

クラブ名	青少年		ロータリアン	登録者	クラブ名	青少年		ロータリアン	登録者
	男	女		合計		男	女		合計
大東					大阪西南			10	10
東大阪			4	4	大阪船場		1	4	5
東大阪東	3	2		5	大阪心斎橋		4	1	5
東大阪中			2	2	大阪城北	2		1	3
東大阪西					そねざき			10	10
枚方	2	2	4	8	大阪住之江			3	3
枚方くずは		1		1	大阪住吉	1		3	4
茨木			3	3	大阪天満橋	8	2	8	18
茨木東			1	1	大阪天王寺			2	2
茨木西			4	4	大阪東南		4	2	6
池田	2		4	6	大阪鶴見		2	5	7
池田くれは					大阪梅田				
門真					大阪梅田東			3	3
交野			5	5	大阪うつぼ	1		7	8
箕面			3	3	大阪淀川	3		6	9
箕面中央			6	6	千里				
守口	4	1	1	6	摂津			4	4
寝屋川	4		3	7	四条畷			5	5
寝屋川東					吹田	2	5		7
大阪			2	2	吹田江坂	3			3
大阪阿倍野	6		1	7	吹田西	3	2	15	20
ちゃやまち			1	1	高槻				
大阪中央					高槻東		1	3	4
大阪堂島					高槻西	1			1
イフ'ニンク'	1	1	1	3	豊中				
大阪阪南					豊中南			1	1
大阪東			5	5	豊中國際空港				
大阪東淀									
大阪平野	2			2	豊中千里				
大阪本町			3	3	八尾			5	5
大阪城			1	1	八尾中央				
大阪城南	1		2	3	八尾東				
大阪城東			2	2	大阪みなと	13	10	35	58
大阪柏原			1	1					
大阪北	1		5	6	計	55	56	219	330
大阪北梅田			2	2					
大阪北淀									
大阪御堂筋			2	2					
大阪南	2		1	3					
大阪中之島	3	1	2	6					
大阪難波			1	1					
大阪なにわ									
大阪南西			2	2					
大阪西			2	2					
大阪大手前			3	3					
大阪大淀									
大阪咲洲			3	3					
大阪西北		6	2	8					

青少年 ロータリアン
参加合計 111 219 330

参加クラブ数 60 / 81

1995' ~ 96 「海のライラ」 収支表

収入の部		支出の部	
登録料 272 ロータリアン 184 青少年 88 @8.000×271	2.176.000	センター利用費 魚釣り 竿 餌	1.096.750 172.406
みなとRC負担分 ロータリアン 35 青少年 23 @8.000× 58	464.000	魚料理研修費 サンセット パーティー	344.743
地区助成金	300.000	保険料 @630×166	104.580
上級ライラ 6名	48.000	お礼 講師他 記念品 ビデオ 交通費 事前研究費 (手土産代)	120.000 200.000 200.000 1.000 12.875
		事務費 (名札・事務消耗品)	150.000
		印刷費	34.440
		郵送料	50.000
		報告書	250.000
		看板作成費	37.080
		広報活動費	60.000
		予備費	154.126
	2.988.000		2.988.000

